

4 生涯を通じて学ぶ意欲と健やかな心と体を育む環境づくりの推進

■ 現状と課題

生涯学習社会*の推進は、知識や教養を深め、個人の人生を豊かにするだけでなく、学習を通じた仲間づくりをはじめ、学習成果を活かした地域づくりやまちづくりへの進展など、様々な学びへの意欲と連続性が、地域の活性化にもつながるものと期待されています。

平成29年3月に策定した「第2次光市生涯学習推進プラン*」では、基本方針を「学ぶ・活かす・つながる」と定め、本市の生涯学習施策を総合的、計画的に推進するとともに、施策の推進に向け、生涯学習の拠点施設である生涯学習センターやコミュニティセンター*などの機能のさらなる充実と効率的な活用が求められています。

図書館についても生涯学習の拠点のひとつとして、利用者の関心と楽しみに応える多様な図書資料の充実を図るとともに、平成29年3月に策定した「第3次光市子どもの読書活動推進計画*」に基づき、幼少期から本に親しむ習慣づくりや子どもを中心とした読書活動支援をはじめ、読書相談を実施するなど、学校図書館やコミュニティセンター*等との連携による読書環境の整備・充実に努めています。

また、スポーツの振興を通じて健やかな心と体を育むため、平成26年3月に策定した「光市スポーツ推進基本計画*」に基づき、子どもから高齢者までライフステージ*に応じた生涯スポーツや自然環境を活かしたスポーツ・レクリエーション活動の推進とともに、誰もが気軽にスポーツに親しみ、関わり、楽しめる、快適なスポーツ環境の充実に努めています。

さらには、子どもたちの健康の保持増進と心身の健全な発達に資するため、安全・安心で栄養バランス・多様性に配慮した学校給食を提供するとともに、食育*の積極的な推進にも努めています。

基本施策4-1 学ぶ・活かす・つながる生涯学習社会*の推進

■ 基本施策の方針

「第2次光市生涯学習推進プラン*」では、基本理念である「夢・笑顔 絆で紡ぐ 学びの『わ』」に基づき、すべての市民が学ぶ楽しさや社会貢献の喜びを感じるとともに、生涯学習の拠点施設となる生涯学習センターやコミュニティセンター*などの機能の充実と効率的な活用を図りながら、様々な学びを通じて仲間や地域の「わ」が広がる循環型学習社会*の構築を目指します。

また、生涯学習を通じて、いつでも、どこでも、だれでも「学ぶ」ことができる環境づくりをはじめ、学んだことを「活かす」仕組みづくりや生涯学習を通じた地域コミュニティ*の活性化により、地域の教育力の向上を図るなど、学びで「つながる」地域づくりを進めることで、学ぶ・活かす・つながる生涯学習社会*の推進に努めます。

■ 具体的施策

1 生涯学習の推進

主な取組み	概要	担当
第2次光市生涯学習推進プラン*の推進	「第2次光市生涯学習推進プラン*」に基づき、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、学んだ成果を活かすことで、まちや地域が活性化する「知の循環型社会」の構築に努めます。	地域づくり推進課
自主的・自発的な生涯学習活動の支援	全ての市民が自主的・自発的に学ぶことができるよう、生涯学習関連情報の効果的な提供や学習相談体制の充実、関連施設の機能強化等に努めます。	地域づくり推進課

2 学習機会の提供と充実

主な取組み	概要	担当
生涯学習センターを拠点とした魅力ある学習機会の提供	多様化する市民ニーズや現代的課題に応じた学習活動が行えるよう、関係団体や関係各課と連携し、幅広い学習機会の提供に努めます。	地域づくり推進課
生涯学習講座の充実及び情報提供	体験学習や大学と連携した専門的な講座を開催するなど「個人の要望」と「社会の要請」のバランスを取りながら、多様な学習機会の充実を図ります。 また、生涯学習関連情報誌の発行、市ホームページやSNS*を活用するなど、様々な手法による情報の発信に努めます。	地域づくり推進課 文化・社会教育課

3 学習成果の地域づくりへの活用

主な取組み	概要	担当
生涯学習サポートバンク*の充実	職業・趣味・生活などで身に付けた知識や技能を講師や指導者として役立てたいと考えている人の登録を促進するとともに、その活用に努めます。	地域づくり推進課
ふるさと学習の展開	市民と協働しながら、歴史的文化資産の適正な保存と継承・活用を行い、あわせて次代を担う子どもたちに「ふるさと」を大切に想う心と愛着を持ってもらうため、体験学習等の機会充実に努めます。	文化・社会教育課

■ 主な指標

指標名	近況値	目標値(H33)
①「生涯学習の充実」に関する満足度	24.4%	32.0%
②生涯学習サポートバンク*登録者数	個人 61人 団体 84団体	個人 70人 団体 90団体

※近況値出典【年度】：①光市まちづくり市民アンケート【29】

②地域づくり推進課【28】

事業 Pick Up

ふるさと学習の展開

～人間国宝 山本晃氏による市内中学校における特別授業～

多様な文化財や歴史的資源を後世に継承するとともに、ふるさとへの誇りや愛着を持てる機運の醸成を図るため、子どもたちに地域の伝統にふれるための体験学習や講座等を開催しています。

平成29年10月3日(火)には、室積中学校で、平成26年に重要無形文化財*保持者(人間国宝)に認定された山本晃さんによる「特別授業」を行いました。

授業では金工の道を志した理由や彫金技法の説明のほか、作品を鑑賞する生徒に直接解説されるなど、生徒にとっては優れた芸術にふれるとともに、将来を見つめる時間となりました。



基本施策 4-2 市民の身近にある学びと憩いの拠点を目指した図書館機能の充実

■ 基本施策の方針

図書館は、重要な生涯学習の拠点のひとつとして、利用者の関心と楽しみに応える多様な図書資料を収集するなど、図書館機能の向上を図り、利用しやすく親しみやすい図書館サービスに努めます。

また、図書館協議会委員の知見を活用し、市民との協働による図書館運営を推進するとともに、将来的な図書館整備のあり方についても検討します。

さらには、「第3次光市子どもの読書活動推進計画*」に基づき、家庭、地域、学校等が互いに連携し、社会全体で子どもの自主的な読書活動を推進するとともに、「光市立図書館運営方針*」における基本理念である市民の身近にある学びと憩いの拠点としての「市民図書館」「コンシェルジュ図書館」「子どもの読書活動支援図書館」「スローライフ図書館」の実現に向けた施策を展開します。

■ 具体的施策

1 市民参画による図書館の運営

主な取組み	概要	担当
ボランティアとの協働	ボランティアの育成、資質の向上を図り、図書館まつりなどの各種事業を市民と協働して実施します。	図書館
図書館協議会の開催	図書館協議会の意見を踏まえ、市民との協働による図書館運営を推進します。	図書館
図書館整備のあり方の検討	開館後40年が経過している図書館について、今後担うべき役割や機能などを含めた整備のあり方について調査・研究を行います。	図書館

2 図書館サービスの充実

主な取組み	概要	担当
図書資料の充実	利用者の関心と楽しみに応える多様な図書資料の充実に努めます。	図書館
利用者サービスの充実	インターネットによる図書検索・貸出予約や、SNS*を活用した情報発信など、利用者サービスの充実に努めます。	図書館
図書館職員の資質の向上	各種研修会に積極的に参加し、市民のニーズに的確に応えるため職員の資質向上に努めます。	図書館

3 子どもの読書活動の推進

主な取組み	概要	担当
第3次光市子どもの読書活動推進計画*の推進	「第3次光市子どもの読書活動推進計画*」に基づき、子どもがあらゆる機会・場所において自主的に読書活動が行えるよう、「子どもの読書活動推進庁内委員会」を中心に事業の進捗や課題を共有するとともに、家庭・学校・図書館が互いに連携しながら計画を推進します。	図書館

4 自然豊かで親しみのある環境の整備

主な取組み	概要	担当
図書館周辺の環境整備	自然豊かで親しみのあるスローライフ図書館を実現するため、ボランティアと協働して花壇などの環境の整備に努めます。	図書館

■ 主な指標

指標名	近況値	目標値(H33)
①図書館入館者数	93,695 人	95,000 人
②市民1人あたりの貸出点数（貸出点数/人口）	5.4 点	5.4 点
③児童書貸出冊数	90,255 冊	91,000 冊

※近況値出典【年度】：①②③図書館【28】

基本施策 4-3 生涯にわたってスポーツに親しみ、楽しめる環境の充実

■ 基本施策の方針

スポーツは、年齢や性別、障害の有無にかかわらず、誰もが楽しみ、関われるものであり、心身の健康保持や体力づくりをはじめ、青少年の健全育成や地域コミュニティ*の交流と活性化など、様々な形で市民生活の充実を図る機会を与えてくれることから、競技スポーツに限らずレクリエーションスポーツ*など、それぞれのライフステージ*に応じたスポーツ活動の普及、推進を図ります。また、スポーツを通じて喜びや感動、絆やつながりを共有できる、心豊かな地域、生涯スポーツ社会を目指します。

また、指導者をはじめスポーツ団体の育成に努めるとともに、スポーツが生活の中で身近なものに感じられる環境づくりを推進します。

■ 具体的施策

1 スポーツに親しみ、楽しめる環境の充実

主な取組み	概要	担当
光市スポーツ推進基本計画*の推進	「光市スポーツ推進基本計画*」に基づき、スポーツの特性を活かした心身の健康の向上を図るとともに、地域や人の交流を促し、元気で心豊かな人づくりや活力あるまちづくりを目指します。	体 育 課

2 生涯スポーツの推進

主な取組み	概要	担当
ライフステージ*に応じたスポーツやレクリエーション活動の普及と推進	スポーツの楽しさを覚える幼少期から、競技スポーツとして取り組む小中高校生、青年期から壮年に向けての継続性や運動機能の維持を図る高齢期の活動など、年代ごとにスポーツに親しむ環境の醸成に努めます。	体 育 課
地域スポーツ活動の支援、推進	地域スポーツの中核となるコミュニティセンター*と連携し、自主的なクラブ活動とともに、青少年の健全育成や高齢者、障害者のスポーツ活動を推進します。	体 育 課
総合型地域スポーツクラブ*の育成、支援	総合型地域スポーツクラブ*の特性を活かした柔軟なスポーツ活動の推進と育成、支援に努めます。	体 育 課
各種スポーツイベント等の開催	多くの方がスポーツを身近に感じられるスポーツイベントの開催と内容の充実を図るとともに、その情報発信に努めます。	体 育 課

3 競技スポーツの推進

主な取組み	概 要	担 当
競技力向上に向けた支援	<p>体育協会を中心に学校や企業、競技団体等との連携を図り、国体や県大会など上位大会参加や競技力向上への支援とともに優秀な選手を表彰することで、競技スポーツの周知と地域活力の醸成を図ります。</p> <p>また、児童生徒への競技の正しい知識と理解をはじめ、競技力の向上に向けた素地を養うとともに、バランスのとれた体力の向上を図ります。</p>	体 育 課 学校教育課
指導者の育成と活用	<p>スポーツ少年団や学校でのクラブ活動、企業を中心としたクラブ活動の活性化を図るため、専門的知識を持った指導者の発掘・育成とともに、研修会等の実施によるキャリアアップの充実を図ります。</p>	体 育 課
競技スポーツ選手の育成	<p>体育協会を中心に学校や企業、競技団体等との連携を図り、競技に関する情報提供や専門家の協力を得ながら、選手の育成と競技力向上を図ります。</p>	体 育 課

4 スポーツ振興組織の充実と強化

主な取組み	概 要	担 当
スポーツ関係団体の支援、育成	<p>スポーツ推進委員協議会、体育協会やその加盟団体、総合型地域スポーツクラブ*など様々なカテゴリーに沿ったスポーツ活動の推進を図るとともに、必要に応じた支援・育成に努めます。</p>	体 育 課
各種組織の充実と加盟団体の育成、強化	<p>スポーツ活動が地域の交流や活性化に大きな役割を果たしてきたことを踏まえ、スポーツを取り巻く情勢の変化に対応できるよう、団体間の連携を図るとともに、各組織体制の充実と育成強化に努めます。</p>	体 育 課

5 体育施設の活用と充実

主な取組み	概 要	担 当
施設管理の充実	<p>指定管理者との連携をはじめ、既存施設の適切な維持管理に向けた施設の整備・活用により、安全で快適なスポーツ活動の場の提供に努めます。</p>	体 育 課
学校体育施設の開放	<p>地域におけるスポーツ活動の場として、多くの市民が効率的に利用できるよう情報提供するとともに、学校との連携により、安全な管理運営に努めます。</p>	体 育 課

■ 主な指標

指標名	近況値	目標値(H33)
①週1回以上運動・スポーツをする人の割合	48.3%	60.0%以上
②体育施設利用状況	596,300人	600,000人

※近況値出典【年度】：①光市まちづくり市民アンケート【29】

②体育課【28】

事業 Pick Up

各種スポーツイベント等の開催 ～サンセットビーチラン Hikari～

特色ある本市の自然環境や資源を積極的に活用したイベントとして、平成28年7月23日（土）に灼熱の砂の上を駆け抜けるイベント「サンセットビーチラン Hikari」を、白砂青松の虹ヶ浜海岸で初めて開催しました。

平成29年7月15日（土）に開催した大会では、県内外から約100人の選手が参加し、参加者は、沈む夕日を背に夕方のビーチを駆け抜け、普段走り慣れない砂浜に苦戦しながらも、家族や仲間たちの声援に応え、笑顔でゴールしていました。これからも、本イベントを夏の風物詩として定着させていく予定です。



基本施策 4-4 子どもたちの健やかな心と体を育む学校給食の充実

■ 基本施策の方針

日頃から施設の適切な管理・運営に努めるとともに、日常的な衛生管理等を徹底することにより、安全・安心な学校給食の提供に努めます。

また、学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達に資するだけでなく、望ましい食習慣の形成や感謝の気持ちの醸成、伝統的な食文化についての理解など、教育的意義も担っていることから、栄養バランス・多様性に配慮した学校給食の提供に努めます。

さらには、子どもたちが学校給食への理解を深め、感謝の気持ちを養うなどの食育*を推進するため、学校給食センターでの調理風景の見学や学校給食試食会を開催します。

■ 具体的施策

1 安全・安心な学校給食の提供

主な取組み	概 要	担 当
衛生管理の徹底	安全・安心な学校給食を提供するため、国の定めた衛生管理基準や衛生管理マニュアルに準じた衛生管理の徹底を行います。	学校給食センター
異物混入や食中毒等の事故防止	学校給食センターをはじめ食材納入業者や調理等に携わる委託業者が情報を共有し、事故の未然防止に努めます。	学校給食センター
学校給食危機管理マニュアルに基づく対応	学校給食危機管理マニュアルに基づく事故の未然防止や事故対応を行います。	学校給食センター
アレルギー除去食の提供	食物アレルギーを持つ児童生徒に対応するため、学校給食センターで材料から調理する献立について、原因アレルゲン（乳及び卵（鶏卵・うずら卵））を調理過程で除いた除去食の提供や、乳などの原因アレルゲンを使用しない調理品の開発に努めます。	学校給食センター

2 栄養バランス・多様性に配慮した学校給食の提供

主な取組み	概要	担当
栄養バランス・多様性に配慮した学校給食の提供	児童生徒に必要な栄養量など栄養バランスに配慮するとともに、行事食をはじめ、季節の食材を活用した料理や世界の料理など、多様性にも配慮した学校給食の提供を行います。	学校給食センター

3 食育*の推進

主な取組み	概要	担当
学校給食における地産地消*の推進(再掲)	地域の産物への理解や感謝の気持ちを育むなどの食育*の推進を図るため、地場産食材の積極的な使用に努めます。	学校給食センター
食育*指導の充実	学校給食を活用した食育*指導は、家庭での食育*にもつながる重要な役割を担っていることから、栄養教諭及び栄養士による学校訪問の充実とともに、学校給食センターでの調理風景の見学などを通じて食育*指導の充実を図ります。 また、給食時間や各教科等の多様な場面を活用するなど、体系的かつ継続的に推進できる組織づくりを行います。	学校給食センター 学校教育課

4 長期的な安定運営

主な取組み	概要	担当
効果的・効率的な施設運営	定期的な機器メンテナンスに加え、職員による日常点検により、施設を良好な状態に保つとともに、民間事業者の高い技術力や知識・経験を活かした学校給食の質のさらなる向上を図るなど、効果的・効率的な施設運営に努めます。	学校給食センター

■ 主な指標

指標名	近況値	目標値(H33)
①給食停止日数	0日	0日
②学校給食で提供した主菜、副菜等の料理数	385品	390品
③光市産食材の使用率	22.8%	30.0%

※近況値出典【年度】：①②③学校給食センター【28】

事業 Pick Up

食育*指導の充実

～学校給食センターでの食育*指導～

学校給食センターでは、学校給食を生きた教材として活用するため、実際の調理風景を見学してもらうことで、給食が出来るまでの過程を知り、食べ物を大切にする心や残さず食べようとする心を育むとともに、働く人々にも感謝の気持ちをもつことなど、食育*の指導を行っています。

また、市民を対象に学校給食を試食することにより、学校給食への理解を深め、食育*の推進を図っています。

